歴史博物館ができるまで

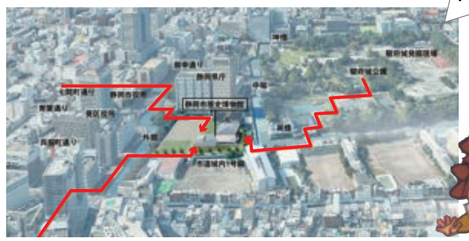
建物編



完成予想図

設計する

みんなの思いを、建物のカタチにしました。



石垣とお堀のジグザグした道を博物館までのばして、
にぎやかなまちから博物館や駿府城公園へ人々を案内します。



妹島和世＋西沢立衛/SANAA
(c) Aiko Suzuki

わたしたちが博物館を設計しました。

我が駿府城は、ジグザクの道で攻めにくいぞ！



徳川家康

どんな博物館にしたいか アイデアを出す

歴史や博物館が専門の先生や、
市民のみなさんと考えました。



いろんなひとと話しあえる場所がほしい

静岡市の歴史をもっと知りたい

人が集まって、楽しい場所になるといいな

大切な資料を安全に保管してほしい



大人も子どもも楽しめるといいな

授業でつかえるといいな！

建物をつくる

設計図をもとに、現場のリーダーと、コンクリートや鉄筋、電気などいろいろな分野の職人のみなさんが力を合わせて、大きな博物館をつくります。





大きなクレーンは現場で組み立てられます。これで重い材料も上までは こべます。



建物を支えるコンクリートの骨になる鉄筋を、熱でとかしてくっつけていきます。暑い中、汗だくの作業でした。



コンクリートは、みんなで、すばやく仕上げます。キレイに仕上げるためには、天気や気温にも注意が必要です。



設計図どおりにつくられているか、しっかり確認し、次の作業にうつります。

それぞれ得意な仕事をすることで、力をあわせて博物館をつくっているよ。

徳川慶喜

建築現場を見学！



ふだん見ることができない建物の裏側まで見えたね。

お愛の方

建物の中に大きなシートが!!

この下には家康の時代の道のあとがあるんだって



本物の工具をつかって体験したよ

もうすぐ完成だ!!



外観写真　令和4年3月　撮影



建築担当
（木内・静鉄・市川JV）
のみなさん



毎朝みんなで今日の予定と安全の確認！

わたしたちがつくっています！

できてきたねー!!

楽しみだねー!!

弥次さん
喜多さん

令和5年1月 全館オープン

令和4年7月から1階がオープン

歴史文化から静岡の未来をつくる

静岡の過去を学び今を知る。そして、未来を考える



未来

過去



歴史博物館は、静岡の大切な歴史を
みんなに伝える場所です。
そして、歴史を深く学び、ふるさとを愛し、
未来を考えるお手伝いをします。

静岡市歴史博物館　館長（予定）　中村羊一郎先生

静岡市歴史博物館　プレ広報誌

二の巻

つながる歴史博物館



博物館のまわりには、歴史を感じるところが、いっぱい



クイズの答え

其の一　②駿府

「駿河国の府中」を略して「駿府」と呼んでいました。「府中」とは「国の中心」の意味です。



駿府城本丸跡碑

其の二　①静岡浅間神社

静岡浅間神社は、今から2000年以上前からこの場所にあったといわれています。



静岡市歴史博物館プレ広報誌 二の巻　発行日：令和4年3月
発行元：静岡市観光交流文化局歴史文化課
〒420-8602　静岡市葵区追手町5番1号　TEL：054-221-1569　FAX：054-221-1451
ホームページ：http://www.shizuoka-bunkazai.jp/
制作：公益財団法人静岡市文化振興財団

静岡市歴史博物館
プレ広報誌三の巻は
令和4年6月に
発行予定です。